



Innovational faction

# 新和会

大津市議会 OTSU SHINWA-KAI

## 議会だより

2022.7<sup>vol.</sup> 13

令和4年7月5日発行

FAX 077-521-1010

TEL.077-528-2624

〒520-8575 滋賀県大津市御陵町3-1

ホームページ



新和会 検索  
otsu-shinwakai.com

幹事長からのご挨拶

平素は新和会に対しまして、温かいご支援とご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。  
さて、去る5月19日の招集会議におきまして、わが会派から伴 孝昭議員を議長に、西村 和典議員を副議長に輩出することができ、改めて皆様のご厚志にお礼を申し上げます。  
また、7月4日に全日程を終了した令和4年6月通常会議においては、政府による「コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策」に基づき編成した生活困窮者や中小企業者等に対する支援経費に加え、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた事業費などを盛り込んだ補正予算を含む全議案を慎重に審議し、可決いたしました。  
現在、新型コロナウイルス感染症に関して、重症化予防を目的にワクチンの4回目接種が医療機関等のご協力のもとで鋭意進められています。

今後も最大会派として効果的な施策の推進に積極的に取り組んで参りたいと考えております。

幹事長 仲野 弘子



## 全国市議会議長会15年表彰

地方自治の振興と市民福祉の増進に寄与した功績に対して、全国市議会議長会から勤続表彰状が授与され、その伝達式が議場で行われました。

幹事  
津田 新三  
議会運営委員会委員長  
総務常任委員会委員  
ゼロカーボンシティ推進対策特別委員会委員



## 議長・副議長に就任しました

議長  
伴 孝昭



副議長  
西村 和典



## 補正予算議案2件、条例一部改正議案5件など、合計提出議案11件

### 2件の補正予算議案総額 18億2,618万円 そのうち、主なコロナ対策補正予算

#### 生活困窮者自立支援金の申請期限延長に伴う経費 全額国費 …1億6,369万円

- 対象 社会福祉協議会が実施する緊急小口資金等の特例貸付における総合支援資金の再受付を終了した世帯等で、収入要件や求職活動要件を満たした世帯
- 給付額 単身世帯等：月額6万円、2人世帯：月額8万円、3人以上世帯：月額10万円で、納付期間は最長6ヶ月

#### 子育て世帯への生活支援特別給付金の支給に要する経費 全額国費 …5億6,006万円

- 対象 令和4年度分の児童扶養手当受給者、住民税均等割が非課税の子育て世代等
- 給付額 児童1人につき7万円給付(国制度5万円 市上乗せ2万円)

#### 認定農業者等、林業経営体、漁業経営体に向けた 原油価格・物価高騰等総合緊急対策 全額国費 …3,784万円

- (農) 農業用肥料仕入経費額に応じて給付 5万円から20万円
- (林・漁) 燃料等原材料仕入経費額に応じて給付 5万円から20万円

#### 中小企業者等に向けた原油価格・物価高騰等 総合緊急対策…5億1,515万円 全額国費

- 対象 市内の中小企業者等及び個人事業主
- 給付額 個人事業主5万円 中小企業者20万円

#### 市立小中学校感染症対策の推進に要する 経費・消耗品費及び備品購入費…7,650万円 国費・市費

### 庁舎整備基本構想の 策定について

耐震性能の不足をはじめ、さまざまな課題を抱える庁舎の整備に向けて、市は本年10月末に「庁舎整備基本構想」を策定する予定です。

外部の有識者で構成する「庁舎整備基本構想策定懇話会」を設置し、専門家の意見を取り入れながら策定を進めているところですが、市は「本館は耐震改修、免震改修は行わず移転して建て替える」「新館は残して企業局を中心に活用する」ことを基本とし、決定したものではありません。あくまでも「おおよその候補地」ですが、移転候補地を「皇子山総合運動公園」「皇子が丘公園」「大津駅・県庁周辺」「唐崎駅前」の4か所に絞った上で、その中でも「皇子山総合運動公園」を『優先して検討を行うおおよその候補地』として検討していくことを現在の方針としています。

また、これまでから庁舎の整備は市民の声を聴きながら進めていくとされてきましたが、7月には1万人(無作為抽出)を対象とした市民アンケートが予定されています。市民からの庁舎の現状を理解いただいた上での意見を、基本構想に反映していくとのことですので。

新和会としても市民にとってより良い庁舎が整備されるよう、全力で取り組んでまいります。



# 質疑・一般質問

※質問、答弁は一部抜粋です。詳しくは天津市議会ホームページをご覧ください。(令和4年6月通常会議)



副幹事長  
**八田 憲児**  
○教育厚生  
○常任委員会委員  
○公共施設対策  
○特別委員会委員  
〒520-0027  
錦織1丁目13番4号

公文書等に係る国家賠償請求事件の判決確定について

**Q** 前市長等による公文書の不適切な管理等に係る国家賠償請求事件の判決確定で指摘された違法行為に対して、今後のコンプライアンス堅持について見解を伺う。

**A** 判決で示されたとおり、前市長等の行為はコンプライアンス上問題があると認識しており、組織として真摯に受け止める必要があり、今後は適正な公文書の管理に努め、市民の公益を保護し、市政に対する信頼を確保するため「大津市職員などの公正な職務の執行の確保に関する条例」に基づき職員意識の向上と組織体制の整備を図っていく。



幹事長  
**仲野 弘子**  
○議会運営委員会委員  
○施設常任委員会委員  
○ICT活用対策  
○特別委員会委員  
〒520-0242  
本堅田二丁目27番14号

まちづくりにとって必要な都市計画道路の見直しを

**Q** 現状、都市計画道路3・5・10号出町線、3・3・22号浜大津堅田線は、直角に曲がる計画になっており、交通の円滑化や安全性の確保のためにも、計画線の見直しを踏まえた評価を行うべきと考えますが、市の見解を伺う。

**A** まず、現在の計画線で必要性や実現性を分析したうえで、都市計画審議会などのご意見も踏まえて慎重に検討する。また、今年度、上半期をめぐり見通しの素案を作成し、来年1月頃から道路網整備計画案とあわせてパブリックコメントを実施する予定である。



副幹事長  
**幸光 正嗣**  
○議会運営委員会委員  
○教育厚生  
○常任委員会委員  
○公共施設対策  
○特別委員会委員  
〒520-2153  
一里山1丁目3番6-801

中学校部活動の円滑な地域移行について

**Q** これまで生徒の多様な活動機会を保证するため多くの部活動を開設してきたが、特に運動部の団体種目において十分な部員が集まらないことや指導する教員が不足するなど、存続が難しくなる課題が生じている。国が示す令和7年度までに休日の運動部活動をどのように段階的に地域へ移行されるのか、見解を伺う。

**A** 地域移行を進めるにあたっては「部活動の地域移行に係る検討委員会」の設置に向け準備を進めており、学校の現状、地域の実情や競技の特性を踏まえたモデルケースを設定し、その効果や課題について検証しながら進めていく。



広報委員長  
**神田 健次**  
○教育厚生  
○常任委員会委員長  
○ゼロカーボンシティ推進  
○対策特別委員会委員  
〒520-0502  
南小松1118番地の1

地域資源としての近江舞子沼の活用に向けた活動の支援を

**Q** 地域住民や団体は現地調査や研修会など保全活用のためにさまざまな取り組みを行っているが、住民や団体だけでは限界もある。市として支援すべきと考えますが、見解を伺う。

**A** 活動の後押しのために事業補助金や顕彰を制度化してきたところであり、近江舞子沼を慈しむ活動が地域の暮らしと自然環境の調和を保つとともに、保全と活用を生かされると考えていることから、引き続き適切な支援に努めていく。



政調会長  
**河村 浩史**  
○生活産業  
○常任委員会委員  
○公共施設対策  
○特別委員会副委員長  
〒520-0802  
馬場2丁目6番30-702号

ブラック校則の把握と見直しについて

**Q** ブラック校則の見直しにあたっては、しっかりと児童生徒の声を把握するためにも、まずはアンケートを実施した上で、児童生徒の主導による校則の見直しに着手すべきと考えますが、見解を伺う。

**A** 校則を見直すにあたっては、児童生徒の声を学校でどのように拾い上げるか、あるいは家庭で拾い上げられた声をどう学校に届けてもらうかが大切である。アンケート調査が必要かどうか等も含めて、校則の実態を把握するとともに、児童生徒の主体性が育まれるように努めていく。



副政調会長  
**鳥井 義徳**  
○総務常任委員会委員  
○ICT活用対策  
○特別委員会委員  
〒520-0105  
下阪本6丁目4番3号

交通安全対策について

**Q** 狭隘道路や事故の多い交差点においては、早急に安全確保を進めていく必要があると思われるが、今年度はどのような安全対策を講じていくのか見解を伺う。

**A** 学区要望や市民からの情報などに基づき、交差点に防護柵などの新設及び補修経費として、毎年4000万円あまりを予算措置し、市道の安全対策を講じている。加えて、今年度は3000万円を増額措置。事故が多発する交差点や、通学路の点検により抽出された、対策を要する箇所において、国庫補助金を活用し、防護柵の設置・歩行空間の確保・交差点の歩道確保など、重点的に安全対策に取り組んでいく。



副広報委員長  
**細川 俊行**  
○生活産業  
○常任委員会委員長  
○ゼロカーボンシティ推進  
○対策特別委員会委員  
〒520-0112  
日吉台2丁目12番10号

小学校における図書ボランティアの制度化について

**Q** 図書室の活用状況は、子どもの読書環境に大きな影響を与える。現在、小学校30校で図書ボランティアが活動しているが、その活動を充実・発展させ、学校図書サポートとして制度化することについて見解を伺う。

**A** 現在、学校図書サポートの制度化については考えていないが、学校司書の配置や図書ボランティアによる活動は子ども読書環境の充実に一定繋がっていることから、学校運営協議会等を通じ図書ボランティアを広く募り、学校司書と図書ボランティアの連携や研修会などにより活動の充実を図っていく。



事務局長  
**笠谷 洋佑**  
○総務常任委員会  
○副委員長  
○ICT活用対策  
○特別委員会委員  
〒520-0232  
真野1丁目6番1号

子どもたちのマスク着用に対する行動変容の促進を

**Q** マスクの着用については、健康被害などの弊害も指摘されている。特にこれからの時期は熱中症の危険も増すが、未だ必要のない場面での着用が見られる。国や県からも周知されているマスクの着用が不要なケースを踏まえ、更なる行動変容を促すべきと考えますが、見解を伺う。

**A** これまでも、体育の授業や部活動中、登下校の場面において、マスク着用が必要ないことを各校へ指導している。児童生徒の健康と命を守るため、周知啓発に努めていく。



幹事  
**井内 律子**  
○議会運営委員会委員  
○施設常任委員会委員  
○公共施設対策  
○特別委員会委員長  
〒520-0821  
湖城が丘29番27号

带状疱疹への理解とワクチン接種の公費補助の導入について

**Q** 带状疱疹ワクチンについては市民への啓発と、公費補助の導入を行い市民の健康増進を促すべきと考えますが、見解を伺う。

**A** ワクチンによって防ぐことができる疾病への理解が深まることは大切であり医療機関等と連携していく。しかし、带状疱疹ワクチンは50歳以上を対象とする任意接種であり、国の厚生科学審議会において、定期接種化に向けて、有効性や安全性などを踏まえた審議がなされている為、国の動向を注視していく。

FAX 077-521-1010 TEL.077-528-2624

※会派議員控室の為、応答できない場合がございます。ご了承下さい。

Innovational faction  
**新和会**

大津市議会 OTSU SHINWA-KAI

新和会

検索

otsu-shinwakai.com

新和会  
ホームページ



YouTube  
チャンネル



私たち新和会に皆さまのお声をお寄せください